

しば子先生の

芝生教室



先生：きちんとした土壌サンプリングの仕方はわかったわね・・・

生徒：はい、適当に取ったのではだめですね・・・

先生：そうよ・・・土壌分析をする目的をきちんと把握したうえで適正なサンプリング方法を考えないとね・・・例えば地表面の状態を知りたいのであれば地表面だけの土を取ることもあり得るわ・・・一般的には土壌分析結果から施肥計画などを立てるのであれば平均的な土壌サンプルを取るために複数から取ることが正しい方法ね・・・

生徒：なんでもただやればいというものではないですね・・・

先生：そして次に大事なのはどの分析会社に頼むかが大事ね・・・信頼できる土壌分析会社はなかなかないわ・・・もちろんその費用も考えないとね・・・

生徒：分析方法や信頼性がきちんとした所に頼まないという意味がないですね・・・

先生：そのとおり・・・私が奨めるのはアメリカ西海岸では有名な A&L ウェスタンラボラトリー社ね・・・試験項目の数も 20 項目と多く・・・しかも見てわかる通り分析結果の数値をグラフ表現でも表しているの一目で問題点がわかるわ・・・

生徒：なるほどこれはわかりやすいですね・・・

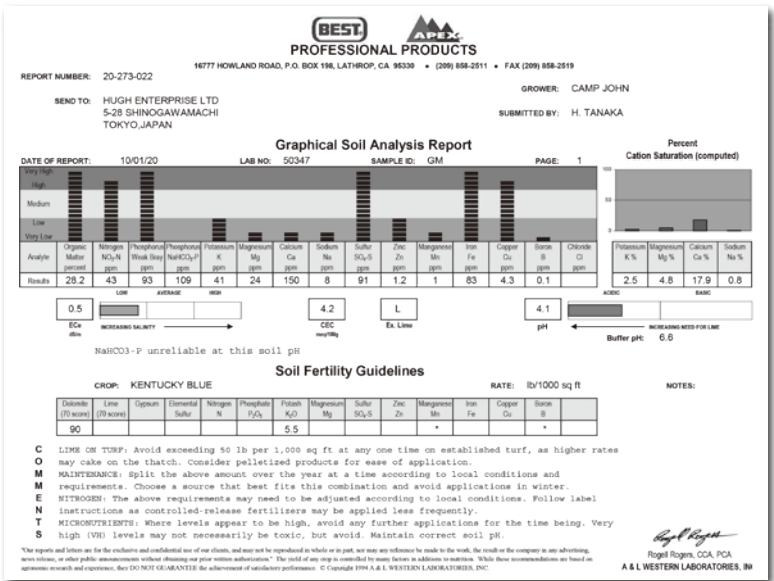
先生：しかもサンプルごとに芝生の種類を指定してあるのでその芝ごとの施肥などの推奨値も出してくれるわ・・・

生徒：それはありがたいですね・・・数値だけ出されてもなかなかわかりにくいですが、これなら一目でわかりやすい・・・

先生：そうね・・・最近多くみられる土壌 pH が酸性化している問題も必要なカルシウムの種類と量を計算してくれるので対策も打ちやすいわ・・・



生徒：すばらしいですね・・・
先生：これだけの試験をして通常価格で 1 検体 15000 円 (2020 年現在)・・・しかもシンプロット社と契約しているのでシンプロット社の肥料を一定



【試験項目】

- 1 有機物量
- 2 窒素 (硝酸態)
- 3 リン
- 4 カリ
- 5 マグネシウム
- 6 カルシウム
- 7 ナトリウム
- 8 硫黄
- 9 亜鉛
- 10 マンガン
- 11 鉄
- 12 銅
- 13 ホウ素
- 14 陽イオン飽和度 (K, Mg, Ca, Na)
- 15 ECe
- 16 CEC
- 17 pH
- 18 バッファ- pH
- 19 Ca 推奨量
- 20 施肥推奨量

量使っている人なら半額近くでできるわ・・・

生徒：それはとてもお得ですね！

先生：それにこの A&L 社の分析結果はグラフだけではなく、数値もわかりやすいの・・・

生徒：数値も？？

先生：そうよ・・・土壌分析結果の数値の表示の仕方には各養分を重量で表す方法と、比率で表す方法があるのよ・・・つまり単位面積当たりの重量で表す場合と、土壌に何%含まれるか比率で表す方法ね・・・A&L 社は%などの比率で表しているの・・・比率での表示は度量衡の違いは影響しないので日本でもアメリカでも計算しないで使えるから大変便利ね・・・他のアメリカの分析会社で重量で表示している場合は 1000 平方フィート当たりのポンドなどで表されるので計算しなおさないと g/㎡や%にならないわ・・・この単位の見方は次回説明することにしましょ

しば子先生への質問や励ましのメールはこちらへ・・・
shibako@hugh-enterprise.co.jp